

豊作を願って生産活動開始

5月9日（木）、本校の伝統的な学習活動の一つ、「米について考える」が、始まりました。

この学習活動は、5年生が、総合的な学習の時間として、年間を通して取り組む活動です。

ゴール目標は、「地域の米作りから米に関心をもち、自らの課題を見つけ、資料や情報を収集したり、見学や調査をしたりすることを通して、自分の生活とお米のかかわりを理解して、地域の米作りの大切さに気づいたり、大切にしていきたい日本の食文化「米」について考えたりすることができる」です。

体験活動や課題解決学習を通して、5年生がどのように成長していくのか、楽しみです。

今回は、体験活動として、「もみまき」と九小農園への「肥料まき」、「除草作業」を行いました。

